



# 学校便り 太田っ子

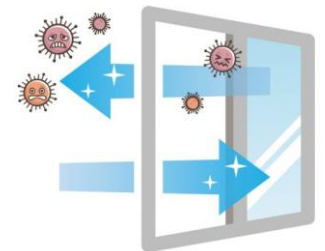
令和4年1月31日

- めざす子ども像
- ㊦ もいやりのある子
- ㊦ もいっきり勉強する子
- ㊦ くましく生きる子

## 授業参観（2/18金）は中止にさせていただきます



年明け以来、オミクロン株による感染が全国的にたいへんなことになっています。和歌山県も例にもれず、1日の感染者数が500人に達しそうな勢いです。和歌山市内でも、学級閉鎖や学年閉鎖などになっている学校が出てきています。いつそんな事態になってもおかしくない状況です。学校では、今まで通りの感染対策（手洗い、換気、咳エチケット、三密回避など）をより心を引き締めて行っています。また、体育館での体育を極力運動場で行い、どうしても体育館で行わなければならない場合は、呼気が激しくならないように工夫をするようにしています。



ぐるりんメールでもお知らせしましたが、2月18日（金）に予定していました授業参観を中止にさせていただきます。ご理解・ご協力をお願いいたします。また、教育委員会からは、

- ① 子どもさんが体調不良時には登校を控え、病院等を受診すること
- ② ご家族に発熱等の症状がみられる場合は、子どもさんの登校を控えることの連絡がありました。ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

## 防災家族会議を開いておいてください

1月21日（金）大休憩に地震を想定した避難訓練を行いました。休憩時間に行うのはかなり久しぶりだったようで、低・中学年は経験していませんでした。久しぶりだったこともあり、子どもたちには事前に今日、いずれかの休憩時間で避難訓練を行うことは伝えていました。とてもスムーズに避難行動を行うことができました。

授業中ではないので、教員たちが分担して、各教室、廊下、特別教室、各階のトイレ、中庭、体育館、体育館前、桜通など、すべて見て回って確認しました。もちろん避難場所である運動場にもそれぞれの学年主任が急ぎ、集まってくる子どもたちを学年ごとに並ぶように指示し、人数把握に努めました。避難開始から3分30秒程度で、全員の避難が完了しました。

子どもたちには、同じ時期に起こった阪神淡路大震災の時のことを交えながら、いつか起こるであろう南海トラフの大地震に備えるように話しました。毎日の自分の行動を振り返って、自分がいる場所ごとに、どんなに避難するのかを家族で話し合っておいてほしいと伝えました。具体的には、

- ・学校にいるとき→先生の言うことを聞いて避難する
- ・家で家族といるとき→家の人の言うことをきいて避難する
- ・習い事に行っているとき→習い事の先生の言うことをきいて避難する
- ・家で一人にいるとき→ ？
- ・学校や習い事の行き帰りのとき→ ？

ご家庭では「家で一人にいるとき」と「学校や習い事の行き帰りのとき」に大きい地震が起こった時にどうするのか話し合っておいてください。また、家族がバラバラに避難した時の連絡方法なども事前に打ち合わせておくといいです。ぜひ、防災家族会議を開き、しっかり打ち合わせておいてください。よろしくお願いいたします。

